

たなか

笑楽校2024

令和6年7月9日 NO20
柏市立田中小学校 並木孝樹

3年生校外学習【房総のむら】暑かった～～！

3年生が校外学習で「房総のむら」に行きました。学年のめあては「行動面：その場にあったルールやマナーを考えて行動しよう」「学習面：友達と協力し、見て聞いて体験して昔の暮らしを学ぼう」でした。前半は体験活動がメインとなりました。体験したのは「千代紙ろうそく」と「合羽摺り」です。

千代紙ろうそく体験は昔から現在までの灯火具やその燃料、灯りをつける道具について学びながら工作を通して、灯りの歴史や昔の人の暮らしを学ぶためのものです。「合羽摺り」は桐油紙（とうゆがみ）や渋紙を用いて型を作り、綿布や和紙などに当て、はけで顔料を塗って、図柄を刷りだすものです。どちらの体験でも子ども達は集中して話を聞いて、体験を楽しんでいました。いいお土産になったのではないのでしょうか。



子ども達の声です。「クラスや学年のみんな、公共施設の方もみんな笑顔になったと思います。最高の1日になったと思います」「班行動の時、みんなで協力していろいろなものが見られておもしろかったです」「昔の人は火を起こすことから始めて料理をするのが大変だと思いました」「今日は暑かったけどまた行きたくなりました」

*この日は本当に暑くてバスでお弁当となりました。自分自身も初めての体験でした。子ども達は大変よくがんばりました。田中っ子の力強さを感じております。